

## 武雄警察署協議会開催結果の概要

令和8年3月2日

会 議	令和7年度 第3回 武雄警察署協議会
開催日時	令和8年2月17日（火）15：30 ～ 16：40
開催場所	武雄警察署 会議室
出席者	協議会：会長以下6名 警察署：署長以下10名 計 16名
議 事 概 要	
<p><b>1 開会</b></p> <p><b>2 会長挨拶</b> 早いもので今年度の協議会は、本日が最後となるが、私自身、会長という立場で、どうしたら活発な意見交換が出来るのだろうと不安な気持ちもあったが、会が始まると時間が足りなくなるほど真剣に協議をしていただき、本当に感謝している。 先般、警察本部において開催された警察署協議会代表者連絡会議に出席してきた。各署ともニセ電話詐欺や交通事故防止に重点をおいた取組となっており、治安上の問題点等を解決し、地域の安全を守っていこうという同じ意識があると感じた。 気付いたことは、どんな些細なことでも構わないので、武雄警察署の一助となるように、何でも自由に話し合える場としていきたいと考える。</p> <p><b>3 署長挨拶</b> 本日は、各課長が令和7年中の武雄警察署の活動状況を説明していくが、昨年1年間の事件・事故の発生状況を見てみると概ね平穏な1年だったと言えると思う。 これは一重に、署協議会の皆様のご厚情があったからこそと考えている。 今回このメンバーでの開催は最後となる。4月には協議会委員6人中4人が交代されるが、交代される方には、これまでの間、武雄警察署のためにご協力いただき、本当に感謝している。交代された後でも、武雄警察署の活動に何かお気づきがあれば、遠慮することなくご意見をいただければと考えている。</p> <p><b>4 警察署協議会代表者連絡会議結果伝達</b> 警務課長が、令和8年1月29日に佐賀県警察本部で開催された警察署協議会代表者連絡会議の実施結果について、出席者に伝達した。</p>	

## 5 協議

### (1) 業務概況の説明

- ア 警務課長：警察相談、健康管理、新任配属、柔道・剣道大会
- イ 生安課長：特別法犯検挙状況、ニセ電話詐欺等の被害の現状、犯罪抑止活動
- ウ 刑事課長：刑法犯の認知・検挙状況、罪種別の主な検挙事例
- エ 地域課長：110番の受理状況
- オ 交通課長：人身交通事故発生状況、一定の病気等に係る運転免許行政について
- カ 警備課長：警護警備の実施

### (2) 質疑応答・要望等

委員： 「佐賀県犯罪の起きにくい安全で安心なまちづくり条例」の話が出たが、条例は既に制定されているのか。

警察： 平成26年に佐賀県が制定している。第19条に自転車の盗難防止対策の根拠として、「警察署長は、盗難状況や発生状況を鑑みて、必要な対策を行える」とされており、対策の必要性が高い駐輪場を指定して、取り組むこととなっている。

この条例に基づいて、指定された駐輪場において、無施錠自転車にワイヤー錠をかけて、使用者に解錠番号を教示するとともに防犯指導を行い、そのままワイヤー錠を活用してもらう等の一歩踏み込んだ対策を行っている。

委員： 昨年10月、ゆめタウン武雄において、武雄警察署員が高校生と共同で詐欺防止のチラシを配布しているのを見かけたそうだが、時間が無く、国際電話を着信拒否する話を聞けなかったそうで、同僚からどうしたら良いかと尋ねられた。

警察： 国際電話不取扱いについては、生活安全課もしくは最寄りの交番、駐在所で対応している。その他、市役所に特別ブースを設置したり、市報にも掲載している。手続きが分からなければ、警察官の派遣も可能なため、周りの方々にも話をさせていただきたい。

委員： 自転車については、駅を中心に対策をしていると説明を受けたが、無施錠率はどれくらいか。

警察： 毎日、無施錠の自転車が必ず数台ずつあり、盗難被害にあっている自転車の約95%が無施錠である。

委員： 無施錠自転車には、ワイヤー錠をかけて警察に連絡させているとのことなので、その取組内容を記載した立て看板を設置するなどの対策も進めていただきたい。

委員： 中学生等の学生は、今がヘルメットを購入する時期なので、販売店に広報チラシを置く対策をしてみたらどうか。

また、上西山公民館近くに20区画ほど新しく分譲され、子どもの数が増えている。同分譲地は国道に面しているものの、国道側からは見えにくい状況なので、飛び出し注意の看板を設置するなど何らかの対策を講じてほしい。

委員： 新武雄病院から南方に行ったところに、一時停止の規制がかかった交差点があるが、停まらない車が多く、危ないと聞いているので、同所付近のパトロールも強化してほしい。

また、昨年4月の佐賀新聞に「全国の信号機の約24%が老朽化しており、佐賀県はワースト7位」と掲載されていたが、武雄警

察署管内の状況はどうか。

警察： 武雄警察署管内では、老朽化により不具合が出ているような状況は認められない。信号機についてはLED化が進められており、新しい機器に置き換えられている状況である。

委員： 最近、川端通りや中町通りでケンカが多く、実際に目にすることがある。また、未成年者が店で飲酒しているとの話を聞くので、警察官の立入り等をお願いしたい。

警察： 風営法による立入りは行っているが、営業妨害にもなりかねないので、飲食店に頻繁に立ち寄ることは難しい。情報提供があれば、パトロールを強化する。

委員： 未成年者に飲酒させているのは、オーナーがいるような店ではなく、雇われたアルバイトが働いているBARと聞いている。

警察： 川端通りや中町通りについて、パトロールを強化していく。

委員： 武雄市街地以外は、防犯カメラが少なく不安を感じる。私自身はケーブルテレビが設置を勧めている「あんしんカメラ（見守りカメラ）」を設置することで安心できるので、自宅への防犯カメラ設置を進めてはどうか。

警察： 防犯カメラには、防犯効果があり、事件発生時の捜査にも役立つことから、警察としても防犯カメラ設置を進めていく。

委員： 窃盗犯検挙件数が、27件減った理由は何か。

警察： 余罪の検挙件数等によっても変わってくるので、検挙件数だけを見て窃盗犯の増減は判断できない。

委員： 武雄温泉春祭りについては、今年は1日だけの開催となるが、警備の方をこれまで同様よろしく願います。

## 6 閉会